

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

私たち株式会社肥後建設社は、交通・防災システム等の整備など、人々の安心・安全・快適な生活・地域・産業づくりに深く関わることより、経営理念として「全社員の幸福の追求を基本とし、インフラ整備を通し地域社会の発展に貢献する」を掲げ、理念の実現に向け全社員一丸となって行動している。事業そのものがSDGsのあらゆる局面に関与しており、当社の経営理念に基づくSDGs達成の取り組みが17のゴールに到達することと信じ、2030年までの重点的な目標達成を目指すことにより未来世代に負担を残さない社会づくりに貢献します。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標
◎環境 ◎社会 ○経済	CO2削減のため、設備の省電力化、社用車にHV車の導入をする。	2023年までにハイブリッド製社用車を1台以上導入する。
○環境 ◎社会 ◎経済	多様な人材が十分に活躍できるよう新規・中途採用の雇用を増やし、技術者を育成する。	2023年までに一級土木施工管理技士を3名育成。
◎環境 ○社会 ◎経済	機械化・生産性向上・効率化による労働時間短縮の推進。	ICT技術の活用による現場管理の効率化を図り2023年までに4週6休以上を達成する。
○環境 ◎社会 ◎経済	認定され運用している品質マネジメントシステム(ISO9001)、BCP、ブライツ企業の維持・推進に努めるとともに、地域のリーディング企業としての誇りと自覚の維持に努める。	左記の取り組みを、定期的に全社員に周知し、2023年までの維持・推進を図ります。
○環境 ◎社会 ○経済	小国地域における建設事業者として、職場経験のインターンシップ受け入れ及び熊本県のロードクリーンボランティアへの参加に努める。	左記の取り組みを、2023年まで毎年実施し継続・推進を図ります。

<パートナーシップ>

小国郷のインフラを守り、つくっていくために全社員で技術力向上へ不断の努力をし、住民・行政との信頼関係を構築します。そして、取引事業者、協力事業者、当社社員をはじめ縁ある全ての人たちとパートナーシップを結び、SDGs目標達成に向けた取り組みを働き掛け、全員で目標達成に向かい活動してまいります。会社はこれら関連するステークホルダーとの連携行為に報いるため、社員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい環境を提供し、サステナブルな経営を実施します。

- ・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況 **(※更新の場合のみ。)**

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。